

きりん組だよい

R7・12・26(金) 佐藤 菜摘

絵本「ともだちほしの おおかみくん」を題材に、劇をすることにしました！



絵本の読み聞かせをし、内容が分かったところで役決めをしました。「だれがどの役をしようか？」年長さんを筆頭に話し合いで決めていきました。



今月のねらいは、「友達と互いに認め合いながら、共通の目的に向けて、さまざまな活動に取り組み、楽しさや充実感を味わう」でした。発表会に向けて、さまざまな練習に一生懸命取り組む、子ども達の様子をご覧下さい。



本番まであと少し



異年齢でお互いに見せ合う時間も大切にしました。



セリフも覚え、声の大きさにも注意しながら、感情を入れて表現する力が育ってきました。まるで子ども達は、俳優のよう！担任の期待も高まります。

かけだし忍者



わあ！きれいな音

音を鳴らしてみよう！



～ベルとの出会い～

もうちょっと胸元で鳴らすとかっこいいし、よく聞こえるよ！



音の鳴らし方やタイミングを教えてもらっています。先生の指導をよく聞こうと真剣な子ども達。一人一人のやる気がすごい!!



歌詞をしっかり覚えて、大きな口を開けて一生懸命歌っています。毎日友達と心を一つにして、練習に励みました。



始めは、それぞれ自分の事で精一杯だった子ども達ですが、日々の練習に意欲的に取り組む中で、友達と気持ちを合わせることの大切さや喜びを感じられるようになりました。互いに励まし合ったり、認め合ったりしながら、本番当日を迎え、堂々と自己発揮し、精一杯の表現で見てくれる人たちを魅了してくれました。



